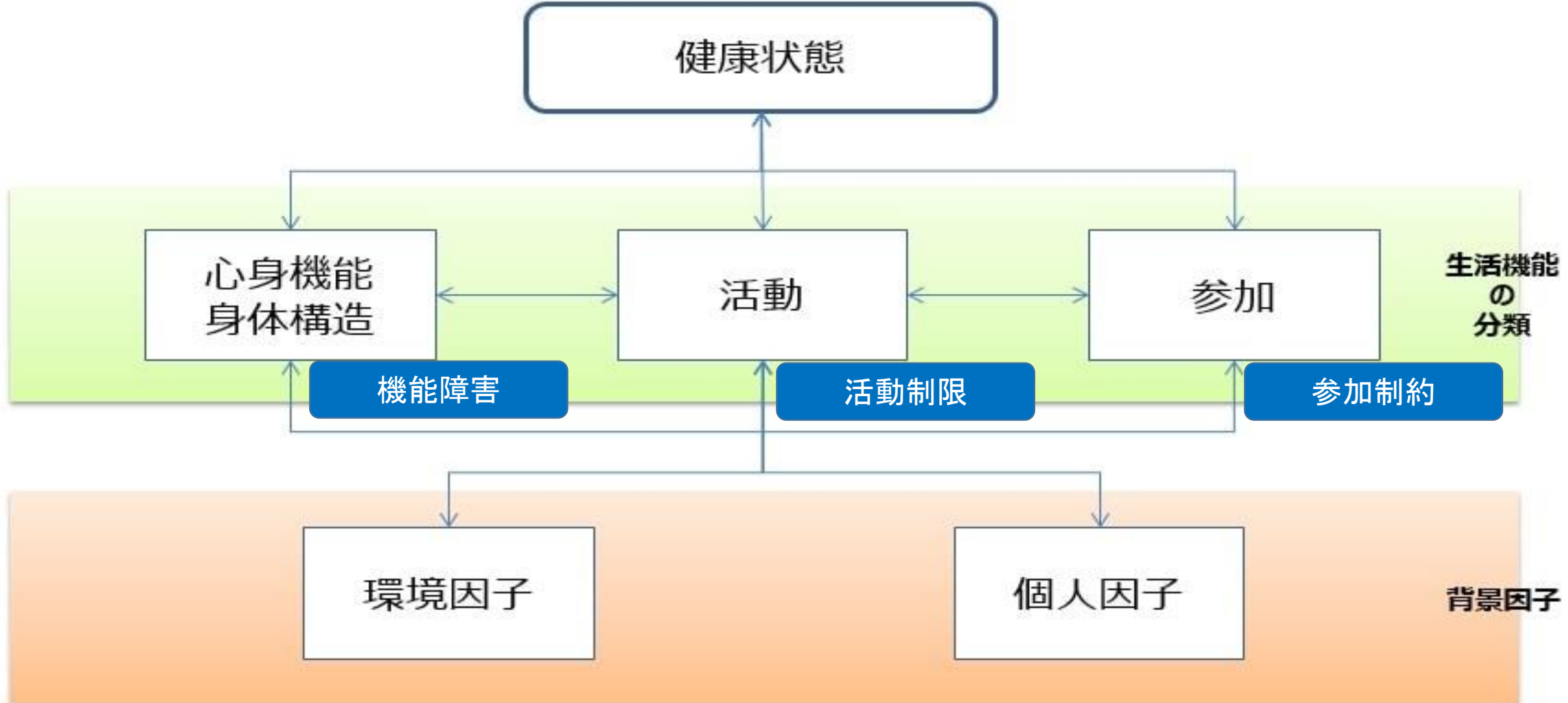
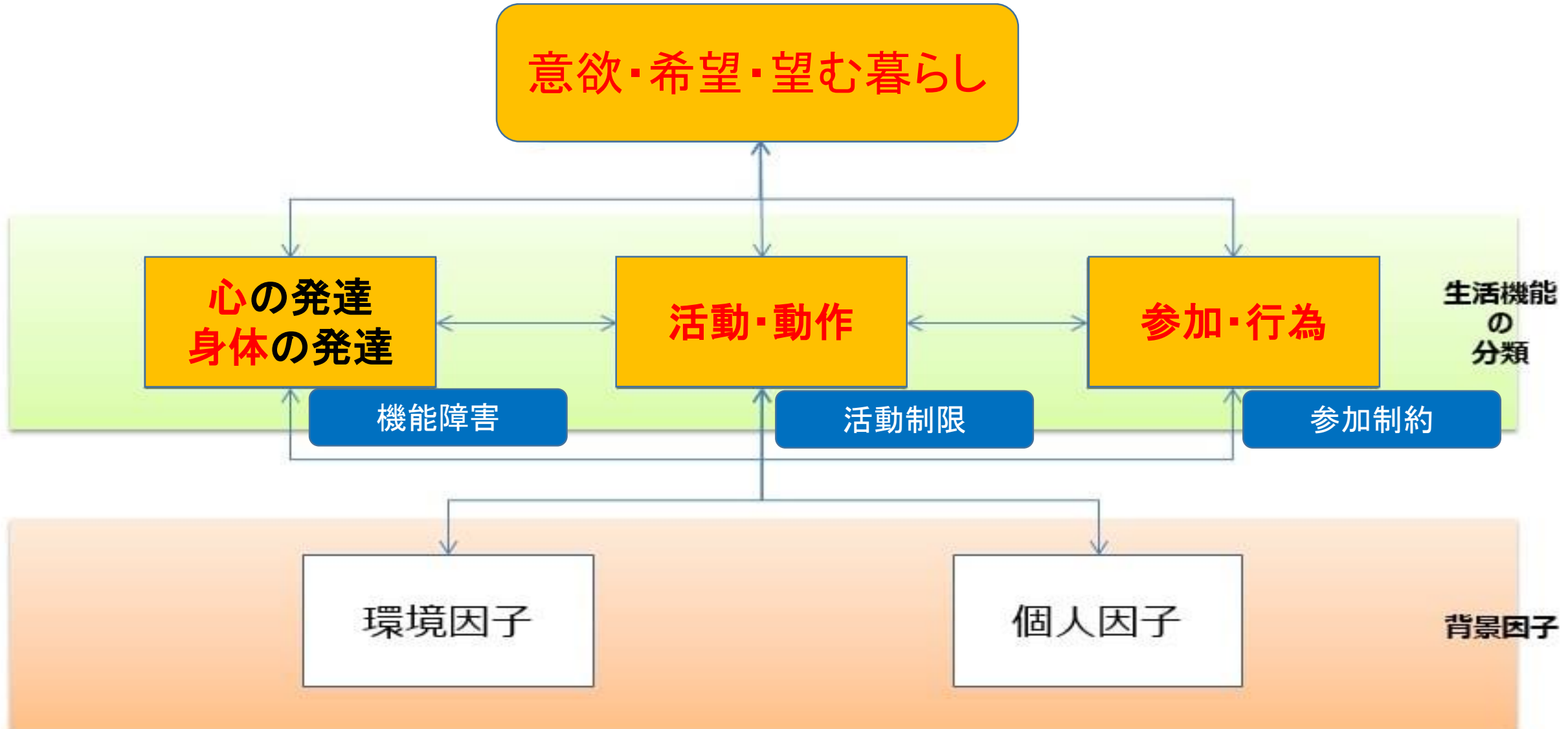


< I C F 相互に影響し合う要素 >



ICFとは「医療モデル」「社会モデル」の統合、生きる事の全体像、各種サービス間の「共通言語」を強度行動障害と呼ばれる方に当てはめた

アセスメント



ICFとは「医療モデル」「社会モデル」の統合、生きる事の全体像、各種サービス間の「共通言語」を強度行動障害と呼ばれる方に当てはめた

支援は何処へ向かうのか

大切なのは……

- ▼出来ることが増えていく
- ▼居場所が増えていく
- ▼関わる人が増えていく
- ▼本人が楽になっていく
- ▼意欲的になっていく

支援は何処へ向かうのか

大切なのは……

- ▼出来る事が増えていく
- ▼居場所が増えていく
- ▼関係が増えていく
- ▼本人が楽しくなっていく
- ▼意欲的になっていく



拘束・居室施設

てらん広場が大切にしていること。

約束

- ◆「新しい人生を作ろう」「有期限・有目的」の納得

職住分離

- ◆多様な居場所(仲間・職場・地域住民)
- ◆多くの出会い(連帯) → 自己肯定感UP

個々が望む暮らしの構築

- ◆自己実現・充実した余暇
- ◆グループホームなどの体験・建設

大切にしていること

- ▼能力存在推定に立脚
(知る・感じる・判断・行う…)
- ▼見立てのくり返し
(行動・表情の意味・背景…)
- ▼意思の実現
- ▼依存先の拡充
(より広い社会参加)

アセスメントとは

前庭覚

固有受容覚

呼吸

身体（発達）

反射の統合

分化・未分化

感覚機能

↑↓ 相互関係 ↓↑

トラウマ

愛着形成

心（発達）

フラッシュバック

自己肯定感

アセスメントとは

前庭覚

固有受容覚

呼吸

身体（発達）

反射の統合

分化・未分化

感覚機能

↕ 身体・心の発達は相互関係 ↕

トラウマ

愛着形成

心（発達）

フラッシュバック

自己肯定感

アセスメントの結果

▼出来ることが増えていく

▼居場所が増えていく

▼関わる人が増えていく



▼楽になっていく

▼意欲的になっていく

アセスメントの結果

▼出来ることが増えていく

社会へ向かう

▼意欲的になっていく

幸福の追求・実現

憲法25条 生存権



憲法13条 幸福追求権